

第81期

中間報告書

(平成25年4月1日から)
(平成25年9月30日まで)



中日本興業株式会社

平成25年12月

株主の皆様へ

中日本興業株式会社

代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は第81期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

目 次

| | |
|------------------------|----|
| 事業の概況 | 2 |
| 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期貸借対照表 | 7 |
| 四半期損益計算書 | 8 |
| 会社の概要／役員 | 9 |
| 「株主ご優待券」について | 10 |
| 株主メモ／「源泉徴収税率」変更に関するご案内 | |

事業の概況

当中間期（第2四半期連結累計期間）におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に、円安・株価の上昇が進み、企業業績や個人消費に一部持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかながら改善が見られました。しかしながら、雇用・個人の所得については、低水準に推移しており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、お客様目線に立った一層のサービスの充実を図り、感動をお届けできる映画・商品、環境、サービスのご提供に努めてまいりました。

その結果、当中間期（第2四半期連結累計期間）の売上高は17億42百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は81百万円、経常利益は82百万円、四半期純利益は77百万円となりました。

なお、当社の中間配当金につきましては、11月11日の取締役会におきまして、1株あたり30円とし、支払い開始日を12月3日と決定いたしております。

以下、事業別の概況をご報告いたします。

【シネマ事業】

映画興行界におきましては、全国の興行収入が20億円を超える作品が減少したものの、邦画やアニメが高稼働し、特に夏の興行では宮崎駿監督の「風立ちぬ」が大ヒットするなど業界を牽引した結果、昨年同時期と比較して興行収入は上回る水準で推移いたしました。

このような状況のなか当事業では、柔軟かつ効率的な番組編成を行い、良質な作品をご提供することにより、稼働率の向上に努めてまいりました。ならびに、ODS（映画以外のデジタルコンテンツ）につきましては、映画との共存を図りつつ、様々なジャンルのコンテンツの提供を拡充し、売上向上に寄与できる多彩な番組編成をいたしました。

主な上映作品といたしましては、洋画では、4月公開の「アイアンマン3」、7月公開の「終戦のエンペラー」、8月公開の「ローン・レンジャー」、邦画では、6月公開の「真夏の方程式」、8月公開の「映画 謎解きはディナーのあとで」、9月公開の「劇場版 ATARU THE FIRST LOVE&THE LAST KILL」、アニメでは、4月公開の「名探偵コナン 絶海の探偵」、7月公開の「モンスターズ・ユニバーシティ」、「風立ちぬ」などが高稼働いたしました。

そのほか、ODSでは、ももいろクローバーZのコンサートのライブビューイングや「シネマ歌舞伎」などの番組を編成いたしました。

また、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」におきましては、映画黄金時代の傑作
娯楽作品を集めた「新・午前十時の映画祭」を上映し、大変ご好評いただきました。

8月には「ミッドランドスクエア シネマ」および「ミッドランドシネマ 名古屋
空港」では、動員および興行収入で月間記録を更新いたしました。

この結果、当事業では、売上高は12億13百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益
は78百万円となりました。

【リラクゼーション事業】

飲食部門の名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」におきましては、7月にオ
ープン10周年を迎え、月間売上記録を更新するなど、好調に推移いたしました。地
域密着型の運営に心掛け、メニュー・サービスの一層の充実を図り、くつろいでい
ただける店舗創りに努めてまいりました。

一方、温浴部門の名古屋市中川区の「太平温泉 天風の湯」および愛知県江南市の
「松竹温泉 天風の湯」におきましては、店舗独自のイベントの実施やサービスの充
実を図り、近隣企業等への営業も積極的に行ってまいりました。しかしながら、お
客様の客数は前年同期並みに戻ったものの、客単価の減少に加え、光熱費などの値
上げ等が影響し、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当事業では、売上高は4億7百万円（前年同期比0.6%減）、営業損失
は15百万円となりました。

【アド事業】

当事業におきましては、サイン工事や得意分野の映画宣伝関連を伸ばし、積極的
な営業展開に努めてまいりました。

関東エリアにおきましても、地道な営業を行い、全国規模の仕事を受注するなど、
1回あたりの取引額が増加し、収益に貢献いたしました。

この結果、当事業では、売上高は1億22百万円（前年同期比30.5%増）、営業利益
は15百万円となりました。

今後の見通し

今後のわが国経済は、円安・株価の上昇により景気は回復基調であるものの、平成26年4月からの消費税増税への不安等もあり、先行き不透明な状況は依然として続くものと思われまます。

当社グループにおきましても、厳しい経営環境が続くものと思われまますが、引き続き経費適正化を図るとともに、サービスの一層の充実を推進し、お客様の感動の創造に努めてまいります。

シネマ事業では、デジタル上映の特性を活かした効率的な番組編成を行い、多様なジャンルのコンテンツを積極的にご提供するなど、お客様のニーズに応えるサービスに努めてまいります。

さらに、ピカデリー、ミッドランドシネマ 名古屋空港、ミッドランドスクエアシネマの3サイト合同イベントなど積極的な営業活動を実施し、稼働率アップに努めてまいります。

当下半期の予定上映作品といたしましては、洋画では、12月公開の「ウォーキングwithダイナソー」、「47 RONIN」、2月公開の「ホビット 竜に奪われた王国」、邦画では、12月公開の「利休にたずねよ」、「永遠の0」、1月公開の「小さいうち」、3月公開の「神様のカルテ2」、アニメでは、11月23日に公開した「かぐや姫の物語」、12月公開の「ルパン三世VS名探偵コナン THE MOVIE」、3月公開の「レゴ・ムービー」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

他に、ODSでは、「MET ライブビューイング」、「シネマ歌舞伎」などの作品を予定しております。

また、名古屋駅前に平成28年末に竣工予定の「(仮称)新・第2豊田ビル」に出店するシネマコンプレックス(7スクリーン、1,100席の予定)につきましましては、現在は、具体的な設計、運営計画を立案中であります。

リラクゼーション事業では、地域密着型の運営の一環として、近隣諸団体等への営業活動にも積極的に取り組み、イベントの強化やサービスの充実とともに品質の向上にも注力し、引き続きお客様のご来店頻度の向上に努めてまいります。

また、「松竹温泉 天風の湯」は、11月16日に新たに炭酸泉を設けるなど、施設をリニューアルいたしました。今後は、よりリラックスできる空間となるよう努めてまいります。

アド事業では、定期案件の受注に努めるとともに、得意分野に集中特化した営業範囲の拡大にも注力し、積極的な営業展開を図り、安定的な収益の維持に努めてまいります。

サービス業を営んでいる当社グループでは、お客様に選ばれる施設を目指し、一層の精進をしまっている所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげまます。

四半期連結貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|----------------------|--------------------|----------------------------|------------------|
| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
| 流 動 資 産 | 997,805 | 流 動 負 債 | 571,513 |
| 現金及び預金 | 548,380 | 支払手形及び買掛金 | 254,865 |
| 受取手形及び売掛金 | 112,372 | 1年内返済予定の長期借入金 | 135,348 |
| 有 価 証 券 | 210,159 | リ ー ス 債 務 | 32,341 |
| た な 卸 資 産 | 7,091 | 未 払 金 | 2,732 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 31,546 | 未 払 法 人 税 等 | 50,074 |
| そ の 他 | 89,015 | 未 払 費 用 | 38,862 |
| 貸 倒 引 当 金 | △760 | 賞 与 引 当 金 | 13,100 |
| | | そ の 他 | 44,188 |
| 固 定 資 産 | 3,543,722 | 固 定 負 債 | 804,816 |
| 有 形 固 定 資 産 | (2,618,100) | 長 期 借 入 金 | 284,690 |
| 建 物 及 び 構 築 物 | 2,160,012 | リ ー ス 債 務 | 111,204 |
| 機 械 装 置 及 び 運 搬 具 | 205,865 | 退 職 給 付 引 当 金 | 59,779 |
| 工 具、器 具 及 び 備 品 | 67,425 | 長 期 未 払 金 | 40,000 |
| 土 地 | 179,153 | 資 産 除 去 債 務 | 51,641 |
| 建 設 仮 勘 定 | 5,644 | 受 入 保 証 金 | 240,456 |
| 無 形 固 定 資 産 | (47,010) | 繰 延 税 金 負 債 | 17,045 |
| 電 話 加 入 権 | 1,147 | 負 債 合 計 | 1,376,330 |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 45,863 | 純 資 産 の 部 | |
| 投 資 其 他 の 資 産 | (878,610) | 株 主 資 本 | 3,052,269 |
| 投 資 有 価 証 券 | 261,621 | 資 本 金 | 270,000 |
| 差 入 保 証 金 | 609,775 | 資 本 剰 余 金 | 13 |
| 長 期 前 払 費 用 | 7,213 | 利 益 剰 余 金 | 2,793,165 |
| | | 自 己 株 式 | △10,910 |
| | | 其 他 の 包 括 利 益 累 計 額 | 112,927 |
| | | 其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 112,927 |
| | | 純 資 産 合 計 | 3,165,196 |
| 資 産 合 計 | 4,541,527 | 負 債 純 資 産 合 計 | 4,541,527 |

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(平成25年4月1日から
平成25年9月30日まで)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|-------------------------------|-------|-----------|
| 売 上 高 | | 1,742,756 |
| 売 上 原 価 | | 840,798 |
| 売 上 総 利 益 | | 901,957 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 820,872 |
| 営 業 利 益 | | 81,085 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 4,079 | |
| 協 賛 金 収 入 | 1,100 | |
| そ の 他 | 1,645 | 6,825 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 4,137 | |
| そ の 他 | 1,391 | 5,529 |
| 経 常 利 益 | | 82,381 |
| 特 別 利 益 | | |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益 | | 43,518 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 除 却 損 | | 218 |
| 税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益 | | 125,681 |
| 法 人 税 等 | | 48,064 |
| 少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益 | | 77,616 |
| 四 半 期 純 利 益 | | 77,616 |

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
| 流 動 資 産 | 924,502 | 流 動 負 債 | 564,555 |
| 現金及び預金 | 476,029 | 買掛金 | 218,071 |
| 売掛金 | 75,096 | 1年内返済予定の長期借入金 | 135,348 |
| 有価証券 | 210,159 | リース債務 | 30,086 |
| 商品 | 5,014 | 未払金 | 1,750 |
| 前払費用 | 23,815 | 未払法人税等 | 50,074 |
| 預け金 | 58,280 | 未払費用 | 26,541 |
| 繰延税金資産 | 20,594 | 従業員預り金 | 1,693 |
| その他 | 55,993 | 賞与引当金 | 7,600 |
| 貸倒引当金 | △483 | その他 | 93,389 |
| 固 定 資 産 | 4,087,841 | 固 定 負 債 | 783,441 |
| 有 形 固 定 資 産 | (3,032,526) | 長期借入金 | 284,690 |
| 建物 | 2,051,454 | リース債務 | 106,318 |
| 構築物 | 77,227 | 退職給付引当金 | 46,192 |
| 機械装置 | 178,873 | 長期未払金 | 35,800 |
| 器具備品 | 50,157 | 資産除去債務 | 49,175 |
| 土地 | 669,168 | 受入保証金 | 244,656 |
| 建設仮勘定 | 5,644 | 繰延税金負債 | 16,608 |
| 無 形 固 定 資 産 | (38,587) | 負 債 合 計 | 1,347,996 |
| 電話加入権 | 861 | 純 資 産 の 部 | |
| ソフトウェア | 37,726 | 株 主 資 本 | 3,551,473 |
| 投資その他の資産 | (1,016,727) | 資本金 | (270,000) |
| 投資有価証券 | 261,417 | 資本剰余金 | (13) |
| 関係会社株式 | 45,000 | 資本準備金 | 13 |
| 関係会社長期貸付金 | 115,000 | 利 益 剰 余 金 | (3,292,370) |
| 差入保証金 | 589,336 | 利益準備金 | 67,500 |
| 長期前払費用 | 7,123 | その他利益剰余金 | 3,224,870 |
| 貸倒引当金 | △1,150 | 配当準備積立金 | 431,501 |
| | | 別途積立金 | 2,380,000 |
| | | 繰越利益剰余金 | 413,369 |
| | | 自 己 株 式 | (△10,910) |
| | | 評価・換算差額等 | 112,873 |
| | | その他有価証券評価差額金 | (112,873) |
| 資 産 合 計 | 5,012,343 | 純 資 産 合 計 | 3,664,347 |
| | | 負 債 純 資 産 合 計 | 5,012,343 |

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(平成25年4月1日から
平成25年9月30日まで)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|---------------------|-------|-----------|
| 売 上 高 | | 1,307,529 |
| 売 上 原 価 | | 696,911 |
| 売 上 総 利 益 | | 610,618 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 532,258 |
| 営 業 利 益 | | 78,359 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 5,287 | |
| 協 賛 金 収 入 | 1,100 | |
| 雑 収 入 | 3,875 | 10,262 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 4,137 | |
| 雑 損 失 | 1,145 | 5,283 |
| 経 常 利 益 | | 83,338 |
| 特 別 利 益 | | |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 益 | | 43,518 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 除 却 損 | | 190 |
| 税 引 前 四 半 期 純 利 益 | | 126,665 |
| 法 人 税 等 | | 48,155 |
| 四 半 期 純 利 益 | | 78,510 |

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会 社 の 概 要 (平成25年9月30日現在)

| | | |
|-----------|---|---|
| 設 立 | 昭和29年7月23日 | |
| 資 本 金 | 270,000,000円 | |
| 発行済株式総数 | 538,809株 (自己株式1,191株を除く) | |
| 株 主 数 | 2,796名 | |
| 従 業 員 数 | 27名 | |
| 本 店 | 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 | |
| 事 業 所 | ピカデリー ミッドランドシネマ 名古屋空港 ミッドランドスクエア シネマ | 名古屋市中村区 愛知県西春日井郡豊山町 名古屋市中村区 |
| 連 結 子 会 社 | 中日本商事株式会社 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 覚王山カフェJi. Coo. 太平温泉 天風の湯 松竹温泉 天風の湯 中日本エージェンシー | 名古屋市中村区 名古屋市中川区 愛知県江南市 名古屋市中村区 |

役 員 (平成25年9月30日現在)

| | | |
|-----------|---------|--|
| 代表取締役社長 | 服 部 徹 | |
| 取 締 役 | 原 田 克 己 | 営業本部担当・営業本部本部長、 興行部上席部長 |
| 取 締 役 | 三 田 則 男 | 経営管理本部担当・経営管理本部本部長、 経営企画部上席部長、経理部上席部長 |
| 取 締 役 | 水 尾 健 一 | (社外取締役) |
| 取 締 役 | 大 谷 信 義 | (社外取締役) |
| 常 勤 監 査 役 | 佐 藤 桂 一 | |
| 監 査 役 | 新 井 紀 夫 | (社外監査役) |
| 監 査 役 | 岡 本 安 史 | (社外監査役) |
| 執 行 役 員 | 貴 田 吉 晴 | 経営管理本部担当・経営管理本部副本部長、 経営企画部部長、総務部部長 |
| 執 行 役 員 | 小 塚 康 | 営業本部担当・営業本部副本部長、 興行部部長 |

「株主ご優待券」について

当社の株式1単元（100株）以上を期末（3月末日）および中間期末（9月末）に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

3月末現在の株主の皆様には、8、9、10月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および11、12、翌年1月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、決議ご通知に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

9月末現在の株主の皆様には、2、3、4月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および5、6、7月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に中間報告書に同封のうえ株主の皆様にご送付いたします。

発行基準

| | | | |
|----------|--------------|----|------|
| 100株以上 | 5枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 10枚 |
| 200株以上 | 10枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 20枚 |
| 300株以上 | 15枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 30枚 |
| 400株以上 | 20枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 40枚 |
| 500株以上 | 25枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 50枚 |
| 1,000株以上 | 40枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 80枚 |
| 2,000株以上 | 50枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 100枚 |
| 4,000株以上 | 75枚（使用期間三ヶ月） | 半期 | 150枚 |

ご利用要領

- 「株主ご優待券」を直営 映画館・共同事業体運営 映画館にてご利用の場合、無料入場券としてご利用できます。（1枚で1名様有効）

| 直営 映画館 | 住所・電話番号 |
|--------------------|--|
| ピカデリー | 名古屋市市中村区名駅4-9-8 センチュリー豊田ビル2F (052) 551-5461 |
| ミッドランドシネマ 名古屋空港 | 愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウォーク名古屋内 (0568) 39-3911 |

※3D映画については、「ミッドランドシネマ 名古屋空港」でのみ3D鑑賞料金（400円）をご負担のうえ、ご利用可。

| 共同事業体運営 映画館 | 住所・電話番号 |
|-------------------|--|
| ミッドランドスクエア シネマ | 名古屋市市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟5F (052) 527-8808 |

※3D映画については、ご利用不可。

- 「株主ご優待券」を子会社運営 スーパー銭湯にてご利用の場合、「株主ご優待券」1枚と下記両店共通の「全日ご招待券」3枚を、各店の受付にて交換いたします。（「全日ご招待券」の有効期限は、交換日の翌月末日となります。）

| 子会社運営 スーパー銭湯 | 住所・電話番号 |
|--------------|----------------------------------|
| 太平温泉 天風の湯 | 名古屋市市中川区平戸町2-1-10 (052) 355-4126 |
| 松竹温泉 天風の湯 | 愛知県江南市前飛保町栄378-15 (0587) 53-4126 |

株 主 メ モ

| | |
|-------------|--|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 配当金受領株主確定日 | 期末配当金3月31日・中間配当金9月30日 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座口座管理機関 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料) |
| 同 連 絡 先 | 中部経済新聞 |
| 公告掲載新聞 | 名古屋証券取引所 第二部 (証券コード: 9643) |
| 上場取引所 | http://www.nnk-cinema.co.jp |
| インターネットアドレス | |

単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関する手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

「源泉徴収税率」変更に関するご案内

平成26年1月1日以降に支払いを受ける上場株式の配当金には、原則として**20%**（所得税**15%**、住民税**5%**）の源泉徴収税率が適用となります。

また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として**所得税額×2.1%**が追加課税されることとなっております。

平成26年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率は、以下のとおりとなります。

| | 平成25年12月31日まで | 平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで | 平成50年1月1日から |
|---------|---------------|------------------------------|-------------|
| 所 得 税 | 7% | 15% (※) | 15% |
| 復興特別所得税 | 0.147% | 0.315% | — |
| 住 民 税 | 3% | 5% (※) | 5% |
| 合 計 | 10.147% | 20.315% | 20% |

(※) 証券税制における軽減税率の適用終了による税率の変更です。

○源泉徴収が行われた場合の税率です。ただし、内国法人の場合は、住民税が徴収されません。

○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問合せください。

○本ご案内は、平成25年8月時点の情報をもとに作成しております。